

公明党議員団

林 光仁・池田 謙次・藤田 広美
神山哲太郎・大西 厚子

■ 一般質問 (抜粋)

小中一貫

教育の実施
に向けて前

進。教育長

は、平成30

年に終える

研究の成果をもとに小中一貫教育の実施に向けて検討をする。チーム学校の取り組みではコミュニティ

イスクールの導入の研究を進めると答弁。避難行動要支援者への情報伝達としてFAX・電話・メールなど二斉配信の導入や、防災行

政無線の再確認ができるテレフォンスーパービスの導入に向けて検討を

している。被災者支援システムの運用では、講師派遣や研修で人材

の育成と訓練も行うと答弁がありました。ほか、広報のあり方について、Wi-Fi環境の拡大について、

若者支援について、定住促進について質問しました。

障がいの有無にかかわらず、共に学ぶことを目指す「インクルーシブ教育について」本市の取り組み

を質問しました。

学校の「施設・設備の整備について」エレベーターの

前倒しした計画的な設置を求めました。特別支援学級の、「介添員の拡充」を求め、適正配置に向け協議すると答弁。「交流及び共同学習について」充実を求めました。「学校トイレの清掃について」悪臭対策のため、業者による適時適切な清掃と配管の整備を求めました。「凍結路面対策」では、「凍結路面危険箇所マップ」を28年度内にホームページに掲載すると答弁。ほか、「高齢者の理美容の支援」について質問しました。

「車椅子でも暮らせる安心のまちづくり」歩道が傷んで車椅子では、厳しい場所が多く見受けられるが、整備計画やご意見を頂いた場所の対応が遅れているのでは



【藤田 広美 議員】



【藤田 広美 議員】

「スケート場のフリー滑走について」一般滑走について今後、見直しをする答弁がありました。

長期化した場合の避難所運営について自主防災組織の認識を質問し、出前講座や説明会の機会に啓発に努めると答弁がありました。また、それぞれの地域の課題を盛り込んだマニュアルを策定しても

らせるよう連携・協力していく。ボランティアの避難所支援については、28年度内にセンターの設置・運営マニュアルの改訂版が完成予定と答弁がありました。

進行に応じたサービスの提供の流れを把握できる認知症ケアパスの作成と周知について、平成29年中に作成すると答弁がありました。障がい者就労施設に有料指定ごみ袋の製造等の委託を提案。可能であるが、品質保持などの遵守事項をクリアされるかの判断によると答弁がありました。ほか、精神保健領域におけるピアサポーターの養成について質問しました。

益々、より市民の皆さまに愛される・親しまれる議会を目指し取り組んで参る所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。

益々、より市民の皆さまに愛される・親しまれる議会を目指し取り組んで参る所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。

益々、より市民の皆さまに愛される・親しまれる議会を目指し取り組んで参る所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。

益々、より市民の皆さまに愛される・親しまれる議会を目指し取り組んで参る所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。

益々、より市民の皆さまに愛される・親しまれる議会を目指し取り組んで参る所存ですので、今後ともよろしくお願いたします。



【神山 哲太郎 議員】



【林 光仁 議員】



【池田 謙次 議長】